OSAKA ARTS COUNCIL

OSAKA ARTS COUNCIL

大阪府市文化振興会議アーツカウンシル部会

大阪府と大阪市は、計画的に文化行政を実施するために、
「第 5 次大阪府文化振興計画」及び「第 3 次大阪市文化振興計画」で以下のビジョンを共有し、文化芸術の振興に取り組んでいます。

共通ビジョン

目指す将来像
「文化共創都市　大阪」～文化芸術が未来を切り拓く～

基本理念
◇あらゆる人々が文化を享受できる都市

◇大阪が誇る文化力を活用した魅力あふれる都市

◇あらゆる人々が文化を通じていきいきと活動できる都市

施策の方向性
◇文化にかかわる環境づくり

◇文化が都市を変革する

◇文化が社会を形成する

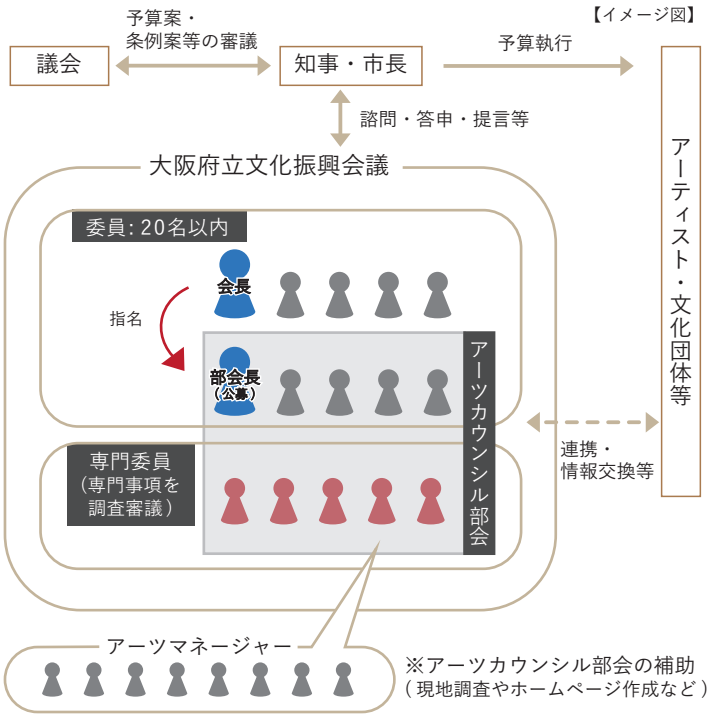
大阪府市文化振興会議（2013 ～）

大阪府と大阪市は、上記のビジョンを共有しながら、文化振興計画の策定及び変更に関する事項及び文化の振興に関する重要な施策について調査・審議を行うための諮問機関・審議会である「大阪府市文化振興会議」を共同設置しています。

大阪アーツカウンシル（大阪府市文化振興会議アーツカウンシル部会）（2013 ～）

大阪アーツカウンシル（正式名称：大阪府市文化振興会議アーツカウンシル部会）は、上記会議の常設部会として大阪府と大阪市が設置した機関であり、大阪の文化行政を推進するために、行政と一定の距離を置き、芸術文化の専門家による評価、審査等を行うことを目的としています。
年間を通して「評価･審査」「調査」「企画」を行い、その活動状況や結果を大阪府市文化振興会議に報告、提案し、同会議の審議を経て、知事・市長に提言を行います。

大阪府市文化振興会議及びアーツカウンシル部会の体制について



大阪アーツカウンシルは、公募で選出された部会長（統括責任者）が、専門事項を調査審議するための部会委員、また、現地調査や調査業務を行うためのアーツマネージャーを選定し、活動を行っています。
その結果は大阪府市文化振興会議にて協議され、大阪府および大阪市の文化政策・施策・各事業への提言として反映されます。

アーツカウンシルとは
文化や芸術の活動に対する補助・助成を中心に政策提言や調査研究などを行い、文化芸術の振興や発展に寄与するため、行政や自治体と一定の距離を保ちながら、文化政策の推進を担う有識者による専門機関と定義されています。
1964 年にイギリスで設置されたことを契機とし、現在では欧州・北米・アジア諸国の各州・各市に設置され、各地域の文化芸術活動を支えています。

大阪アーツカウンシルの 3 つの役割

❶ 評価・審査

大阪府・大阪市の文化事業の検証、評価、助成事業の審査及び成果の調査

▶▶ 大阪府･大阪市がそれぞれ所管する文化事業に対して事業評価を行い、その結果や改善提案等について大阪府市文化振興会議に報告し、審議を行っています。

▶▶ 大阪府の補助金事業
- 大阪府芸術文化振興補助金
- 輝け！子どもパフォーマー事業補助金

大阪市の助成金事業
- 大阪市芸術活動振興事業助成金

などの、プログラムの採択審査・効果検証や、制度設計への助言などを行っています。

2021年度実績		
大阪府	評価事業数	16事業
	補助金審査数	75件
大阪市	評価事業数	27事業
	助成金審査数	320件

❷ 調査

情報の収集、分析、提供など

▶▶ 大阪の文化芸術に関する様々な事象について調査や研究を行うシンクタンク機能を果たしています。

▶▶ 毎年度末には、「大阪芸術文化交流シンポジウム」として調査結果の公表を行っています。(2018 年～)

直近の調査実績	
2019	芸術文化に関する補助金・助成金及び文化事業に関する調査
2020	新型コロナウイルス感染症拡大影響下における 50 人未満のアート拠点ピックアップヒアリング調査 新型コロナウイルス感染症拡大影響下における大阪府内の公立文化施設のネットワーク状況等調査
2021	大阪の文化芸術に関する調査 （インタビュー調査）

❸ 企画

新たな事業などの企画、立案および提言など

▶▶ ①②などの活動から導き出された課題に対する講座、ネットワークミーティング、意見交換会などを開催しています。

2021年度実績

＜大阪市との連携企画＞
「大阪における文化芸術関係者への新型コロナウイルスの影響に関する実態調査 2021」
「大阪市芸術活動振興事業助成金事例報告会［ホスピタルアート編］」
「大阪市文化芸術総合相談窓口」

＜大学との連携企画＞
「伝統芸能コーディネーター育成プログラム 講座［5］
伝統芸能の記憶と記録 ～アーカイブの保全と活用の観点から～」
（主催：相愛大学伝統芸能魅力検証プロジェクト実行委員会
文化庁「令和 3 年度 大学における文化芸術推進事業」）

＜文化芸術団体との連携企画＞
「Osaka–Milan Sister City Relations 40th Anniversary-ART2021
（大阪 - ミラノ姉妹都市提携 40 周年記念おでかけアーツカウンシル）」
「おでかけアーツカウンシル with 大阪の公立文化施設」

大阪アーツカウンシル　統括責任者

宮崎優也

大阪とひととアートをつなぐ、架け橋に。

2025 年に開催される大阪・関西万博に向けて文化がより一層強く求められるタイミング。そのような節目の時期に統括責任者として就任させて頂くことを嬉しく思うと同時に、責任の重さに身の引き締まる思いです。

この大阪において文化や芸術に愛と情熱を持って携わる方々がアーティスト・制作団体、大阪府民・大阪市民の皆さま、行政・自治体にたくさんいると実感しています。しかし、それぞれ違う特性であるため、違う言語で文化や芸術について語り、コミュニケーションエラーが起こることも少なくありません。それぞれの言葉をお互いが理解し合えるよう「相互理解」を促し、共に大阪の文化芸術シーンを創り上げていく。芸術や文化の「架け橋」、そんな存在の「大阪アーツカウンシル」にして参りたいと思います。

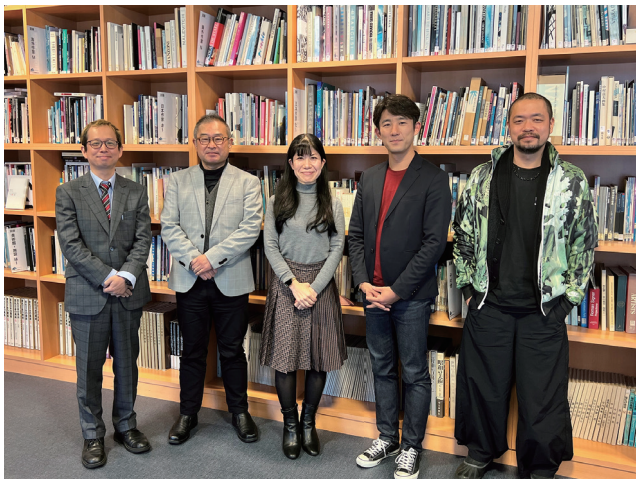
Profile

1988 年東京生まれ。高校を卒業を同時に渡米。指揮、音楽学、神経心理学を学び、ノーステキサス大学院にて修士号取得と博士号単位取得満期退学。在学中から青少年オーケストラや地方プロオーケストラで音楽活動を行う。青少年オーケストラでは就任 2 年目にしてウィーンとザルツブルグで 2 公演を行うオーストリア演奏旅行を実現する。並行して高校や音楽大学の非常勤講師、音楽祭などに音楽スタッフとして参加するなど教育方面で経験を踏む。11 年間の米国における活動から帰国後、関西圏でフリーランス指揮者として活動し、その傍ら、オペラ団体のアーティスティックディレクター兼事務局長として指揮・公演制作・法人運営など音楽・オペラ公演に必要な作業を全てこなす。

2022 年 4 月より大阪アーツカウンシル統括責任者、大阪府市文化振興会議委員、大阪府文化アドバイザー、大阪市文化アドバイザーに就任。

大阪アーツカウンシル （大阪府市文化振興会議アーツカウンシル部会） 委員一覧	
宮崎 優也 （部会長）	指揮者・プロデューサー
尾崎 雅久	合同会社尾崎商店 代表社員
志村 聖子	相愛大学 音楽学部 准教授
塚原 悠也	京都市立芸術大学 彫刻学科講師 ｱｰﾃｨｽﾄﾕﾆｯﾄContactGonzo ﾃﾞｨﾚｸﾀｰ・ﾊﾟﾌｫｰﾏｰ
長川 勝勇	インターナショナルアーティスト支援協会 代表理事
梶木 典子	神戸女子大学 家政学部 教授
畑　律江	毎日新聞大阪本社 学芸部 専門編集委員
原　久子	大阪電気通信大学 総合情報学部 教授
広瀬 依子	追手門学院大学 文学部 講師
松尾 美矢子	フリーランス演芸ライター
山納 洋	common café プロデューサー 大阪ガス株式会社近畿圏部都市魅力研究室長

（ 2023年 1月 現在 ）



大阪アーツカウンシルは、大阪のアーティスト・文化芸術団体・文化施設などの文化芸術関係者、各自治体やその関連団体などの公的団体、文化芸術を享受する府市民や民間企業との連携・協働による、より良い文化芸術活動の環境づくりを進めるために、芸術家、制作者、研究者など幅広いバックグラウンドを持ったスタッフによって構成されています。

（左から尾崎委員、長川委員、志村委員、宮崎部会長、塚原委員）

OSAKA ARTS COUNCIL

大阪アーツカウンシル
（大阪府市文化振興会議アーツカウンシル部会）
〒550-0006
大阪府大阪市西区江之子島 2 丁目 1 番 34 号
大阪府立江之子島文化芸術創造センター 2 階

info@osaka-artscouncil.jp
http://www.osaka-artscouncil.jp
osakaartscouncil
@OsakaArts

編集・作成
大阪アーツカウンシル事務局
［大阪府府民文化部文化・スポーツ室文化課
大阪市経済戦略局文化部文化課］

発行日
2023年 1月

デザイン
ナカムラマミ